

予防接種スケジュール

大切な子どもを VPD(ワクチンで防げる病気)から守るためには、接種できる時期になったらできるだけベストのタイミングで、忘れずに予防接種を受けることが重要です。このスケジュールは「VPDを知って、子どもを守ろう。」の会によるもっとも早期に免疫をつけるための提案です。お子さまの予防接種に関しては、地域ごとの接種方法や VPD の流行状況に応じて、かかりつけ医とご相談のうえスケジュールを立てましょう。

ワクチン名	接種済み ☑	0 歳											1 歳											2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	7 歳															
		1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	1歳1か月	1歳2か月	1歳3か月	1歳4か月	1歳5か月	1歳6か月	1歳7か月	1歳8か月	1歳9か月	1歳10か月	1歳11か月																					
B型肝炎	<input type="checkbox"/>	①②												③																														
ヒブ	<input type="checkbox"/>			①②③													④																											
小児用肺炎球菌	<input type="checkbox"/>			①②③													④																											
三種混合 (DPT)	<input type="checkbox"/>			①②③													④																											
BCG	<input type="checkbox"/>			①																																								
ポリオ	<input type="checkbox"/>			①			②																																					
MR (麻しん風しん混合)	<input type="checkbox"/>								①																																			
みずぼうそう (水痘)	<input type="checkbox"/>										①																																	
おたふくかぜ	<input type="checkbox"/>										①																																	
日本脳炎	<input type="checkbox"/>																																											
インフルエンザ	毎秋 <input type="checkbox"/>																																											

ヒブ・小児用肺炎球菌・DPTは同時接種もできます
医師と相談しましょう

細菌性髄膜炎はヒブと小児用肺炎球菌の2つのワクチンで予防
「髄膜炎ワクチンセット」と覚えましょう

二種混合 (DT) :
11歳で追加接種
(接種対象11-12歳)

BCGは、三種混合 (DPT) 2回目を
接種したら、できるだけ早く受ける
ように医師と相談しましょう

MR (麻しん風しん混合) :
平成20年度~24年度に中学1年生と
高校3年生に相当する1年間に接種

MR (麻しん風しん混合) :
小学校入学の前年 (幼稚園・保育園の年長に相当)
1年間に接種 (4月~6月がおすすめ)

みずぼうそう (水痘)・おたふくかぜは、
MRとの同時接種もできます

みずぼうそう (水痘)とおたふくかぜの
接種順序は流行状況をふまえて医師と
相談しましょう
同時接種もできます

インフルエンザ :
毎年2回、10月と11月ごろに
接種しましょう

日本脳炎 :
9歳で追加接種
(接種対象9-12歳)

不活化ワクチン 生ワクチン 定期予防接種の対象年齢 任意接種の接種できる年齢 ◀○▶ おすすめの接種時期 (数字は接種回数)

定期接種：定められた期間内であればほぼ無料で受けられる。 任意接種：ワクチンによっては費用助成もあるが多くは有料。
接種間隔：次のワクチン接種までの間隔は、不活化ワクチン接種後は1週間以上、生ワクチン接種後は4週間以上です。
同時接種：同じ日に複数のワクチン接種を受けることができます。詳しくはかかりつけ医とご相談ください。

詳しい情報は <http://www.know-vpd.jp/>

VPD 検索